

旧上郷小学校の利活用に関する
サウンディング型市場調査

実施結果

令和4年12月

にかほ市

1. サウンディング型市場調査の目的

旧上郷小学校は、児童数の減少に伴い平成30年3月に旧象潟小学校、旧上浜小学校とともに閉校し、新象潟小学校としてスタートしています。その後、にかほ市では旧上郷小学校校舎を令和2年度から令和4年度までの3カ年で、「地域を支える関係人口創出事業」において一部改修工事を行い、関係人口の創出や地域の拠点となる施設の方向性を探りながら事業を進めてきました。令和5年度以降はあらためてこうした地域の実情、意向、ニーズとの融合を図りながらの利活用を検討することとしています。

本調査は、サウンディング型市場調査として民間事業者等の皆様やにかほ市民・団体等の皆様との対話を通じて、旧上郷小学校を利活用するための自由度の高い民間事業者ならではの、そして地域住民ならではの視点での事業アイデアや参加しやすい事業条件等を把握することにより、今後、旧上郷小学校のさらなる利活用を進めるうえでの参考とすることを目的に実施しました。

2. サウンディングの実施概要

(1) スケジュール

| | |
|-----------------|-------------------------|
| 実施要領の公表 | 令和4年10月14日(金) |
| 質問の受付 | 令和4年10月28日(金)～11月11日(金) |
| 質問に対する回答 | 令和4年11月16日(水) |
| サウンディング参加申込受付期限 | 令和4年10月21日(月) |
| サウンディングの実施 | 令和4年11月30日(水) |

(2) 対話の実施方法

- ・ 市HPでの公募によりサウンディングの参加者を募り、申し込みのあった参加者ごとに個別に対話を実施
- ・ 対話は対面により実施
- ・ 対話時間は1参加者につき1時間程度

(3) 対話実施者数

- ・ 1事業者、1個人と対話を実施

3. サウンディング対話結果の概要

| 項目 | 提案・意見など |
|--------------|---|
| 立地評価等 | <ul style="list-style-type: none"> ○鳥海山麓で四季折々の生活空間と多様な伝統文化の存在。 ○サウナ利用者が求めるロケーションとしては高評価。 ○鉾立登山口への中間地点でキャンプや車中泊が可能。 |
| 利活用のアイデア等 | <ul style="list-style-type: none"> ○グラウンドを通年のキャンプ場として活用。 ○オフィスでの登山道具のレンタルや健康相談窓口の開設。 ○地域住民対象のヘルスケアやワークショップの開催。 ○地域の憩いの場としてカフェスペースの活用。 ○グラウンドへのウッドチップロードの整備。 ○地域の「人」「食」「自然」を活用した関係人口の創出。 ○脱炭素やサーキュラーエコノミーなどSDGsの推進。 ○サウナのグループ利用など計画的な活用。 |
| 周辺施設・地域との関係性 | <ul style="list-style-type: none"> ○近隣キャンプ場との利用調整。 ○野菜等の物販を通じた地域住民との関係構築。 |
| 課題・要望等 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域おこし協力隊制度の活用。 ○グラウンド芝生整備と周辺への植樹。 ○グラウンドの排水機能の強化。 ○起業にかかる補助制度の活用。 ○体育館屋根の修繕と敷地内への街灯設置。 ○ランニングコストの明示 <p>※小学校稼働時の平成29年度（閉校時）の概算実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道料 320,000円/年 ・電気料 1,200,000円/年 ・下水道使用料 90,000円/年 ・プロパンガス 60,000円/年 ・灯油 600,000円/年 <ul style="list-style-type: none"> ○現在の電力容量 ・電灯 50KVA ・動力 100KVA |

4. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回、サウンディング型市場調査を実施したところ、さまざまなご提案・ご意見をいただきました。今回の対話の結果を踏まえたうえで諸条件を整理し、運営事業者等の公募を進めてまいります。